

授業科目名	【G】人文地理学Ⅰ	区分		開講年次	【G】1	単位数	【G】2						
		その他参照											
科目区分	基本科目:教科及び教科の指導法に関する科目(中社・地歴・ー・ー)												
授業形態	オンライン授業(動画・音声配信型)												
担当形態	単独	【G】教員の免許状取得のための(中社選択・地歴必修・ー・ー)科目											
施行規則に定める科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項:「地理学(地誌を含む)」(中一種免社会)、 「人文地理学・自然地理学」(高一種免地歴)												
サブタイトル	人口と食料の地理			担当者	伊藤 修一								
授業概要	概要	人口や食料の生産(農業)を中心的なテーマとして、人間活動が地域形成とどのように関わり、環境が人間活動にどのように影響を与えているかを、具体的な地域を取り上げて概説する。その際には、地理学の研究手法である地図を用いた空間分析や、地図やグラフの作成を各自実践してもらい、環境と人間との相互作用に関する理解をより深めてもらう。											
	到達目標	社会環境や人間活動の基本的特徴や多様性を地図や統計図表から読み取り、理解して説明できることを目標とする。											
履修条件	パソコン(Windows OS)で受講すること。												
アクティブラーニングの方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】						
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】						
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【○】						
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)											
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	○ (やや当てはまる)											
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)											
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)											
他科目との関連性	地理学概論の履修を済ましていすることが望ましい。												
教科書	中学校・高校などで用いた地図帳。それに加えて、授業中に適宜資料を配布する。												
参考書	授業の中で適宜紹介する。												
評価方法	学習到達度(50%程度)と、毎回実施予定の小テスト・課題への取り組み(50%程度)に基づいて総合的に評価する。												
フィードバック方法	小テスト・課題や学習到達度の確認に関する解説などは、Google Classroom内で行う予定である。												
評価基準	授業内容をよく理解し、適切に表現できた者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。授業内容の理解や表現が不適切な者はその程度に応じて「B」または「C」とし、授業内容の理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。欠試などで評価不能な場合は「F」とする。												

授業 科目名	【G】 人文地理学 I	区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2					
		その他参照									
授業回数	授業内容										
1	ガイダンス／人文地理学とは？ 予習： 授業内容などを理解するためのシラバスの熟読。(90分)	復習： ガイダンス内容の確認と人文地理の学問的特徴の整理。(90分)									
2	人口の変化と地域的分布 予習： 地図帳等の資料を用いた世界と日本の人口推移の確認。(90分)	復習： 世界・日本人口の推移と分布の変化の特徴の整理。(90分)									
3	人口の変化の背景 予習： 人口の推移と地域的分布の特徴の確認。(90分)	復習： 小テストの見直し。気候や食料生産と人口推移・分布との関係の整理。(90分)									
4	人口数の変化の要因 予習： 世界と日本の人口推移・分布の変化の特徴の確認。(90分)	復習： 小テストの見直し。自然・社会増加の意味と人口増加との関係の整理。(90分)									
5	人口の構造とその変化 予習： 世界の人口分布、自然増加・社会増加の特徴の確認。(90分)	復習： 小テストの見直し。人口構造のグラフ化と読み方の整理。(90分)									
6	人口データのグラフ化と読み取り 予習： 課題の目的と内容、作業方法と進め方の確認。(90分)	復習： 小テストの見直し。課題成果にみられる特徴や傾向の読み取りとまとめ。(90分)									
7	農業の地域的展開の背景 予習： 世界の気候分布の特徴の確認。(90分)	復習： 農業の種類とその地域的分布の特徴の整理。(90分)									
8	可住地拡大への努力と工夫(1)－農業労働力の分布 予習： 世界の農業地域の分布傾向の確認。(90分)	復習： 小テストの見直し。人口と農業地域、農業労働力との地域的関係の整理。(90分)									
9	可住地拡大への努力と工夫(2)－企業的農業地域の成立条件 予習： 企業的農業地域の意味と分布の確認。(90分)	復習： 小テストの見直し。経済地理的にみた農業地域の分布の説明。(90分)									
10	食料の自給と食料問題 予習： 世界の農業の地域的差異を生む背景の確認。(90分)	復習： 小テストの見直し。自給率と栄養状態、農業地域との空間的関係の整理。(90分)									
11	食料の移動と経済的課題 予習： 世界の自給率の分布の整理。(90分)	復習： 小テストの見直し。自給率と食料輸送との空間的関係の整理。(90分)									
12	食料の移動と環境問題 予習： 世界の自給率と食料輸送との空間的関係の確認。(90分)	復習： 小テストの見直し。食料輸送が与える自然環境への影響の整理。(90分)									
13	食料の移動による環境負荷の地域分析【AL】 予習： 課題の目的と内容、作業方法と進め方の確認。(90分)	復習： 小テストの見直し。課題成果にみられる特徴や傾向の読み取りとまとめ。(90分)									
14	食料の移動による環境負荷の地域差 予習： 第13回の課題成果にみられる特徴や傾向の確認。(90分)	復習： 配布資料等を用いた授業で紹介された地域の整理。(90分)									
15	学習到達度の確認と質疑応答 予習： 配布資料等を用いた授業で紹介された地域・事象の確認。(90分)	復習： 配布資料等を用いた授業で紹介された地域・事象の説明。(90分)									
その他	シラバスとともに第1回授業の内容も随時確認して、学習に努めること。Google Classroomの限定公開のコメント欄より随時質問や相談が可能となる。 ※Gカリ：【選択必履修(イ)】										